

令和7年度にいただいたご意見・回答

日付	分野	道路・河川
12月6日	ご意見	最近やたらと他県ナンバーの車が逆走しているのを見かけます。 えび坂は駅方面へ向かう一方通行であり、もちろん車通りも多いです。 坂の下に進入禁止の標識はありますが、今月で3件ほど逆走している車を見かけました。 3件とも事故にはなっていませんが、このまま放っておくと危険ですし、重大な事故に繋がりがかねません。 改善していただけるとありがたいです。
	回答	この度は、お問合せをいただき、ありがとうございます。 お問合せいただいた道路は、岐阜県が管理する県道(岩井高山停車場線)でございます。 道路管理者である岐阜県高山土木事務所に対して、今回の情報を提供させていただき、逆走車による危険状況の改善について対策が図られるよう要望してまいります。 また、交通規制について所管する公安委員会(高山警察署)に対しても逆走車両が多く発生しており危険な状況であることを情報提供させていただきます。 貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。
1月4日	ご意見	高山市の中心部を離れた地域では、高齢化が進んでいることを多くの方が実感されていると思います。 高山市に暮らす人々が年を重ねても安心して生活を続けられること、そしてこの地域の文化や暮らしを次の世代へとつないでいくことは、行政の重要な役割であると考えます。そのためにも、自動運転の導入を「いつかできる話」や「どこかがやってくれること」として先送りにするのではなく、今すぐ取り組むべき市の課題として、積極的かつ早急に進めていただくことを強くお願い申し上げます。
	回答	高山市の公共交通における自動運転の導入につきましては、令和6年に策定した高山市地域公共交通計画でライドシェアや自動運転などの新たな取り組みの活用を検討することとしており、市内の公共交通環境において活用できる技術や取り組みについての情報収集を行い、地域公共交通の課題解決に適したものであるか分析し、導入について検討することとしています。 現在の検討においては、バスレーンなどの整備が困難な幅の狭い道路が多いことや、各種緊急車両が通行する時の回避方法、積雪や凍結路面での運行などが課題であり、環境整備の必要性があると考えております。 引き続き、各地で実施されている実装事業などの情報収集や、市で導入する場合の安全性や利便性、事業の実現性など事業者ヒアリングなどを通じて確認し、導入の可能性について模索していきたいと考えています。 なお、市では日常生活を送るうえで必要な移動手段の確保や、人口減少や運転手不足を踏まえた持続可能な公共交通を確保するため、様々な取り組みを進めることとしており、自動運転の導入のほかバスやタクシーといった公共交通のみならず、地域の皆さまとも連携・協力しながら、移動手段の確保をはじめとする地域課題への取り組みを進めていきたいと考えております。